

令和4年度通常総会資料

一般社団法人
京都府茶取引安定基金協会

令和4年度 通常総会次第

令和4年3月24日
茶業センター

1. 開 会
2. 理事長挨拶
3. 来賓祝辞
4. 議長選任
5. 議事録署名人選任
6. 議案審議

第1号議案 令和3年度事業報告及び財務諸表承認の件

第2号議案 令和4年度事業計画及び収支予算並びに
令和4年度会費徴収方法決定の件

第3号議案 入会金の額決定の件

第4号議案 取引負担金承認の件

第5号議案 協会借入金の最高限度額決定の件

7. 閉 会

以 上

第1号議案

令和3年度事業報告及び財務諸表承認の件

(議案資料目次)

◎ 事業報告

1. 概況	2頁
2. 地区別会員数	3
3. 協会事業	4
(1) 取引保証事業	
(2) 宇治茶振興事業	
(3) 情報・調査に関する事業	

◎ 財務諸表

1. 令和3年度貸借対照表	7頁
2. 令和3年度正味財産増減計算書	8
3. 令和3年度財産目録	12
4. 令和3年度収支計算書	14

付・協会役員名簿

1. 概 況

はじめに、令和3年度の事業結果及び財務状況を報告するにあたり、協会員はもとより、関係機関の格別のご支援・ご指導に対し、深く感謝を申し上げる次第であります。

新型コロナウイルスは次々と変異し、依然パンデミック状態にあります。一旦、戻りかけた国際交流も再び停滞することとなり、世界的に閉塞感が漂っております。ビジネスはリモートが推奨されておりますが、生産性に乏しいのが現状ではないでしょうか。本年度の新茶シーズンも2年続けて緊急事態宣言下であって「宇治新茶八十八夜茶摘みの集い」はセレモニーのみで開催されました。他の新茶イベントも開催方法が模索され軒並み縮小もしくは中止となりました。

緑茶の状況は、3月の平均気温が高く一番茶の萌芽は平年より3日早い4月2日、初市は4月19日と早い開催となりました。取引高は昨年度より回復傾向ではありますが、依然厳しい状況が続いております。

コロナ対策としては国の「国産農林水産物等販路多様化緊急対策事業」や京都府の「京の食」応援プロジェクト事業等が行われました。コロナで失われた緑茶消費の一部の補填になっておりますが、依然大変厳しい状況でありますのでさらなる対策を講じていただければと存じます。

大変厳しい一年でありましたが、関係機関や協会員のご協力により、円滑な茶取引事業を推進して頂き、本年度も一件の事故もなく経過したことのご報告並びに、当協会の取引保証事業が京都府茶業における宇治茶取引の安定につとめ、安心・安全な宇治茶の安定供給の一翼を担えた事を改めて、感謝申し上げる次第であります。

2. 地区別会員数

地区名	期首会員数	当期中異動		期末会員数
		新規加入者数	退会者数	
京 都	6			6
宇 治	24			24
城 陽	10			10
井 手	2			2
田 辺	11			11
宇治田原	24			24
山 城	19		1	18
木津・和東	4			4
両 丹	1			1
計	101	0	1	100

退会者 大村製茶(株)

3. 協会事業

(1) 取引保証事業

全農京都府本部及び京都府茶協同組合と団体協約を締結し、取引保証事業を行い京都府茶業における茶取引の安定につとめ、安心・安全な宇治茶の安定供給に寄与した。基金の内容及び事業の概要は次の通りである。

ア 保証制度（最高保証限度額）の概要

① 第1基金（全農京都府本部の取引を対象）

最高保証限度額	員数	最高保証限度額	員数
6,000万円	33	2,100万円	1
5,250万円	1	1,950万円	1
5,100万円	2	1,800万円	1
4,500万円	1	1,500万円	8
3,900万円	1	1,350万円	1
3,600万円	1	1,200万円	2
3,300万円	1	900万円	4
3,150万円	1	750万円	2
3,000万円	3	600万円	6
2,700万円	2	450万円	3
2,400万円	1	300万円	20
2,250万円	1	150万円	2
		計 288,900万円	99社

② 第2基金（京都府茶協同組合の取引を対象）

最高保証限度額	員数	最高保証限度額	員数
3,000万円	15	750万円	1
2,400万円	1	600万円	6
1,800万円	1	450万円	4
1,500万円	3	300万円	25
1,200万円	1	150万円	22
900万円	3		
		計 74,550万円	82社

イ 保証取引の利用概要

対 象 取 引	取引商社数	保 証 対 象 金 額
全農京都府本部	75社	1,376,656,800円
京都府茶協同組合	37社	86,924,400円
計		1,463,581,200円

(2) 宇治茶振興事業

全農京都府本部及び京都府茶協同組合が行う茶取引の円滑化を支援するとともに、積極的な参加を促した。また地域学習等に教育副読本として利用され好評を得ている小冊子「宇治茶大好き」絵本「みんなでお茶にしようね」を府内教育機関の要請に基づき無料配布し宇治茶振興に努めた。

		保育園 幼稚園	小中学校	その他	計
	配布件数	28	87	42	157
小冊子「宇治茶大好き」	配布部数	1,710	6,350	3,396	11,456
絵 本「みんなでお茶にしようね」	配布部数	2,383	3,003	226	5,612

第43回宇治茶品評会における京都府茶取引安定基金協会理事長賞の授与に27,000円支出しております。

(3) 情報・調査に関する事業

京都府茶協同組合が行う調査・情報収集に積極的に協力するとともに、他県産地の取引状況の把握に努めた。

商業施設において開催された京都府茶協同組合が参画するイベント（宇治茶の普及啓発・理解促進）に参加・協力した。

宇治茶&やましろマルシェ（石臼体験・絵付け体験など）



貸借対照表

令和4年2月28日現在

(単位：円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	0	0	0
当座預金	163,950	169,434	△ 5,484
普通預金	4,620,155	4,616,261	3,894
有価証券	10,000	0	10,000
未収金	181,568	0	181,568
未収会費	20,000	0	20,000
流動資産合計	4,995,673	4,785,695	209,978
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産特定預金	203,100,000	202,500,000	600,000
基本財産合計	203,100,000	202,500,000	600,000
(2) 特定資産			
茶業振興特定預金	40,600,000	40,400,000	200,000
保証金 特定預金	121,150,000	122,250,000	△ 1,100,000
特定資産合計	161,750,000	162,650,000	△ 900,000
(3) その他固定資産			
什器備品	17,933	35,863	△ 17,930
その他の固定資産合計	17,933	35,863	△ 17,930
固定資産合計	364,867,933	365,185,863	△ 317,930
資産合計	369,863,606	369,971,558	△ 107,952
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	800	705,460	△ 704,660
流動負債合計	800	705,460	△ 704,660
2. 固定負債			
保証金	121,150,000	122,250,000	△ 1,100,000
責任準備金	21,807,000	22,005,000	△ 198,000
固定負債合計	142,957,000	144,255,000	△ 1,298,000
負債合計	142,957,800	144,960,460	△ 2,002,660
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
受取拠出金	102,726,005	102,726,005	0
指定正味財産資産合計	102,726,005	102,726,005	0
(うち基本財産への充当額)	(102,726,005)	(102,726,005)	(0)
2. 一般正味財産			
一般正味財産	124,179,801	122,285,093	1,894,708
一般正味財産資産合計	124,179,801	122,285,093	1,894,708
(うち基本資産への充当額)	(100,373,995)	(99,773,995)	(600,000)
(うち特定資産への充当額)	(18,793,000)	(18,395,000)	(398,000)
正味財産合計	226,905,806	225,011,098	1,894,708
負債及び正味財産合計	369,863,606	369,971,558	△ 107,952

正味財産増減計算書

令和3年3月1日から令和4年2月28日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	17,097	27,439	△ 10,342
② 受取入会金			
受取入会金	0	0	0
③ 受取会費			
受取会費	1,010,000	1,020,000	△ 10,000
④ 受取負担金			
受取第1基金負担金	6,883,284	6,405,410	477,874
受取第2基金負担金	434,622	350,628	83,994
⑤ 責任準備金戻入	198,000	126,000	72,000
⑥ 雑収益			
受取利息	10,542	24,321	△ 13,779
雑収益	0	0	0
経常収益計	8,553,545	7,953,798	599,747
(2) 経常費用			
① 事業費			
給料手当	3,360,000	3,360,000	0
福利厚生費	0	0	0
旅費交通費	1,760	0	1,760
支払手数料	21,000	24,000	△ 3,000
支払助成金	27,000	27,000	0
印刷製本費	915,827	1,060,851	△ 145,024
通信費	213,758	198,200	15,558
減価償却費	14,344	28,688	△ 14,344
消耗品費	23,068	13,640	9,428
賃借料	267,736	882,677	△ 614,941
責任準備金繰入	0	0	0
② 管理費			
給料手当	840,000	840,000	0
福利厚生費	0	0	0
会議費	31,924	28,140	3,784
旅費交通費	440	0	440
通信費	13,806	11,016	2,790
減価償却費	3,586	7,172	△ 3,586
消耗品費	5,767	3,410	2,357
賃借料	29,748	98,075	△ 68,327

科 目	当年度	前年度	増 減
租税公課	19,923	7,918	12,005
交際費	214,000	194,000	20,000
寄付金	0	0	0
支払報酬	528,000	528,000	0
雑費	127,150	47,050	80,100
經常費用計	6,658,837	7,359,837	△ 701,000
当期經常増減額	1,894,708	593,961	1,300,747
2 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用			
什器備品除却損	0	0	0
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,894,708	593,961	1,300,747
一般正味財産期首残高	122,285,093	121,691,132	593,961
一般正味財産期末残高	124,179,801	122,285,093	1,894,708
II 指定正味財産増減の部			
① 受取拠出金	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	102,726,005	102,726,005	0
指定正味財産期末残高	102,726,005	102,726,005	0
III 正味財産期末残高	226,905,806	225,011,098	1,894,708

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産・・・定率法によっている。

(2) リース取引の処理方法

賃貸借取引によっている。

(3) 引当金の計上基準

責任準備金 当事業年度の最高保証限度額に6/1000を乗じた金額を
最低責任準備金として計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産特定預金	202,500,000	600,000	0	203,100,000
小 計	202,500,000	600,000	0	203,100,000
特定資産				
茶業振興特定預金	40,400,000	200,000	0	40,600,000
保証金 特定預金	122,250,000	0	1,100,000	121,150,000
小 計	162,650,000	200,000	1,100,000	161,750,000
合 計	365,150,000	800,000	1,100,000	364,850,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応 する額)
基本財産				
基本財産特定預金	203,100,000	(102,726,005)	(100,373,995)	—
小 計	203,100,000	(102,726,005)	(100,373,995)	—
特定資産				
茶業振興特定預金	40,600,000	(0)	(18,793,000)	(21,807,000)
保証金 特定預金	121,150,000	(0)	(0)	(121,150,000)
小 計	161,750,000	(0)	(18,793,000)	(142,957,000)
合 計	364,850,000	(102,726,005)	(119,166,995)	(142,957,000)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取 得 価 額	減価償却累計額	当 期 末 残 高
什器備品	572,364	554,431	17,933
合 計	572,364	554,431	17,933

5. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	債 権 金 額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の当期末残高
未収金	181,568	0	181,568
未収会費	20,000	0	20,000
合 計	201,568	0	201,568

6. 貸借対照表に対する注記

実施事業資産は、次のとおりである。

その他の固定資産 什器備品 1 円

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表に対する注記に記載している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
責任準備金	22,005,000	0	0	198,000	21,807,000

財産目録

令和4年2月28日現在

(単位：円)

科 目	金	額
I 資産の部		
1. 流動資産		
(1) 現金預金		
①現金手許有高	0	
②当座預金		
京都銀行宇治支店	163,950	
当座預金合計	163,950	
③普通預金		
京都銀行宇治支店	2,460,728	
南都銀行上狛支店	524,474	
京都中央信用金庫宇治支店	658,801	
京都信用金庫宇治支店	177,181	
滋賀銀行宇治支店	32,584	
三菱UFJ銀行伏見支店	43,878	
みずほ銀行伏見支店	38,297	
三井住友銀行伏見支店	29,224	
JA京都やましろ農協	180,177	
京都府信連本店	474,811	
普通預金合計	4,620,155	
(2) 有価証券・未収会費・未収金		
有価証券	10,000	
未収金	181,568	
未収会費	20,000	
流動資産合計		4,995,673
2. 固定資産		
(1) 基本財産		
①基本財産特定預金		
京都銀行宇治支店	28,200,000	
南都銀行上狛支店	24,800,000	
三菱UFJ銀行伏見支店	10,000,000	
みずほ銀行伏見支店	10,000,000	
ゆうちょ銀行	10,000,000	
滋賀銀行宇治支店	10,000,000	
三井住友銀行伏見支店	10,000,000	
JA京都やましろ農協	17,000,000	
京都府信連本店	83,100,000	
基本財産合計	203,100,000	
(2) 特定資産		
①茶業振興特定預金		
京都銀行宇治支店	20,600,000	
京都中央信用金庫宇治支店	10,000,000	
京都信用金庫宇治支店	10,000,000	
茶業振興特定預金合計	40,600,000	

②保証金 特定預金			
京都銀行宇治支店	66,850,000		
南都銀行上狛支店	23,000,000		
京都中央信用金庫宇治支店	22,000,000		
京都信用金庫宇治支店	9,300,000		
保証金 特定預金合計	121,150,000		
特定資産合計	161,750,000		
(3) その他固定資産			
什器備品	572,364		
什器備品減価償却引当金	△ 554,431		
その他固定資産合計	17,933		
固定資産合計		364,867,933	
資産合計			369,863,606
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	800		
流動負債合計		800	
2. 固定負債			
保証金	121,150,000		
責任準備金	21,807,000		
固定負債合計		142,957,000	
負債合計			142,957,800
正味財産			226,905,806

令和3年度収支計算書

令和3年3月1日から令和4年2月28日まで

(単位：円)

科 目	3年度予算額	3年度決算額	増 減	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①基本財産運用収入	20,000	17,097	△ 2,903	
基本財産運用収入	20,000	17,097	△ 2,903	基本財産の預金利息
②入金収入	0	0	0	
入金収入	0	0	0	
③会費収入	1,010,000	1,010,000	0	
会費収入	1,010,000	1,010,000	0	
④負担金収入	8,000,000	7,317,906	△ 682,094	
第1基金負担金収入	7,600,000	6,883,284	△ 716,716	全農京都府本部
第2基金負担金収入	400,000	434,622	34,622	京都府茶協同組合
⑤雑収入	20,000	10,542	△ 9,458	
受取利息	20,000	10,542	△ 9,458	運用財産の預金利息
雑収入	0	0	0	
事業活動収入計	9,050,000	8,355,545	△ 694,455	
2. 事業活動支出				
①事業費支出	6,120,000	4,830,149	△ 1,289,851	
給料手当支出	3,360,000	3,360,000	0	
福利厚生費支出	160,000	0	△ 160,000	
旅費交通費支出	110,000	1,760	△ 108,240	
支払手数料支出	50,000	21,000	△ 29,000	
支払助成金支出	200,000	27,000	△ 173,000	
印刷製本費支出	1,500,000	915,827	△ 584,173	
通信費支出	250,000	213,758	△ 36,242	
消耗品費支出	30,000	23,068	△ 6,932	
賃借料支出	450,000	267,736	△ 182,264	
雑支出	10,000	0	△ 10,000	
②管理費支出	2,189,000	1,810,758	△ 378,242	
給料手当支出	840,000	840,000	0	
福利厚生費支出	40,000	0	△ 40,000	
会議費支出	400,000	31,924	△ 368,076	
旅費交通費支出	4,000	440	△ 3,560	
通信費支出	25,000	13,806	△ 11,194	
消耗品費支出	7,000	5,767	△ 1,233	
賃借料支出	50,000	29,748	△ 20,252	
租税公課支出	25,000	19,923	△ 5,077	

科 目	3 年 度 予 算 額	3 年 度 決 算 額	増 減	備 考
交際費支出	200,000	214,000	14,000	
支払報酬支出	528,000	528,000	0	
雑支出	70,000	127,150	57,150	
事業活動支出計	8,309,000	6,640,907	△ 1,668,093	
事業活動収支差額	741,000	1,714,638	973,638	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
保証金特定預金収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
①積立預金支出	800,000	800,000	0	
茶業振興積立預金支出	200,000	200,000	0	
基本財産繰入金支出	600,000	600,000	0	
保証金特定預金支出	0	0	0	
②什器備品購入支出	0	0	0	
投資活動支出計	800,000	800,000	0	
投資活動収支差額	△ 800,000	△ 800,000	0	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	△ 59,000	914,638	973,638	
前期繰越収支差額	92,895	4,080,235	3,987,340	
次期繰越収支差額	33,895	4,994,873	4,960,978	

収支計算書に対する注記

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金、預金、有価証券、未収金、未収会費及び未払金を含めている。
なお、前期末及び当期末残高は下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前 期 末 残 高	当 期 末 残 高
現金	0	0
預金	4,785,695	4,784,105
有価証券	0	10,000
未収金	0	181,568
未収会費	0	20,000
合 計	4,785,695	4,995,673
未払金	705,460	800
合 計	705,460	800
次期繰越収支差額	4,080,235	4,994,873

監 査 報 告 書

令和4年3月7日

一般社団法人 京都府茶取引安定基金協会
理事長 辻 俊宏 殿

一般社団法人 京都府茶取引安定基金協会

監 事 森 下 康 弘 ⑩

監 事 矢 野 芳 巳 ⑩

私たち監事は、令和3年3月1日から令和4年2月28日までの事業年度の理事の職務の執行に関して、本監査報告を作成し、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等閲覧し、法人事業所において業務及び財産の状況並びに公益目的支出計画の実施の状況を調査いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行いました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書、計算関係書類（貸借対照表、正味財産増減計算書及びこれらの附属明細書）並びに公益目的支出計画実施報告書について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類の監査結果

計算関係書類は、法人の財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

- (3) 公益目的支出計画実施報告書は、法令及び定款に従い法人の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。

以 上

付 協会役員名簿

氏 名	役 職 名	所 属 委 員 会
辻 俊 宏	理 事 長	総 務 委 員 会 担 当
北 村 誠 一	副 理 事 長	取 引 振 興 委 員 会 担 当
田 宮 正 康	専 務 理 事	債 務 保 証 委 員 会 担 当
北 川 俊 幸	会 計 理 事	調 査 ・ 情 報 委 員 会 担 当
上 林 春 松	理 事	総 務 委 員 会 委 員 長
前 野 寿 宏	理 事	総 務 委 員 会 副 委 員 長
堀 井 久 輝	理 事	総 務 委 員 会
森 本 竜 雄	理 事	総 務 委 員 会
小 嶋 宏 一	理 事	総 務 委 員 会
永 谷 重 剛	理 事	総 務 委 員 会
小 山 政 吾	理 事	取 引 振 興 委 員 会 委 員 長
仲 井 敏 雄	理 事	取 引 振 興 委 員 会 副 委 員 長
鳥 羽 嘉 子	理 事	取 引 振 興 委 員 会
西 出 孝	理 事	取 引 振 興 委 員 会
村 田 有 呉	理 事	取 引 振 興 委 員 会
大 谷 浩 之	理 事	取 引 振 興 委 員 会
西 村 聡	理 事	債 務 保 証 委 員 会 委 員 長
西 出 嘉 孝	理 事	債 務 保 証 委 員 会 副 委 員 長
北 岡 弘 樹	理 事	債 務 保 証 委 員 会
小 山 元 也	理 事	債 務 保 証 委 員 会
西 村 好 史	理 事	債 務 保 証 委 員 会
大 谷 豊	理 事	債 務 保 証 委 員 会
北 村 敏 朗	理 事	債 務 保 証 委 員 会
杉 本 剛	理 事	調 査 ・ 情 報 委 員 会 委 員 長
福 井 正 興	理 事	調 査 ・ 情 報 委 員 会 副 委 員 長
小 川 豊 武	理 事	調 査 ・ 情 報 委 員 会
高 田 敏 明	理 事	調 査 ・ 情 報 委 員 会
森 本 哲 功	理 事	調 査 ・ 情 報 委 員 会
大 西 高 史	理 事	調 査 ・ 情 報 委 員 会
森 下 康 弘	監 事	
矢 野 芳 巳	監 事	
川 邊 隆 司	監 事	

第2号議案

令和4年度事業計画及び収支予算並びに 令和4年度会費徴収方法決定の件

(議案資料目次)

1. 茶業の見通しと協会事業計画 …………… 20頁
 - (1) 取引保証事業
 - (2) 宇治茶振興事業

2. 令和4年度正味財産増減予算書 (案)
令和4年度収支予算書 (案) …………… 21

3. 令和4年度会費徴収方法 (案) …………… 24

1. 茶業の見通しと協会事業計画

新型コロナはオミクロン株へ変異し年初よりコロナ第6波が襲来、今までに無い速度で感染の広がりが全国に及んでおります。京都府でもまん延防止等重点措置が講じられておりますが終息には至っておりません。3回目のワクチン接種が進められておりますが、接種のスピードが遅いのが現状です。春の訪れが近いので何とか終息に向かって新茶を迎えられれば、日本茶業界の活性化に繋がると思われます。

本年度の緑茶の取引については、1月に竣工された全農京都宇治茶流通センターで行われます。本年も良質な宇治茶の生産を期待し、引き続き感染対策が講じられ、新しい取引所での活発な取引をお願いしたいと存じます。

このような茶業を巡る情勢を踏まえ、協会員並びに関係機関各位の一層のご支援、ご協力をお願い申し上げる次第であります。

各事業計画は次の通り

(1) 取引保証事業

第一基金・第二基金の強化・充実を図ることはもとより、保証取引の状況を迅速かつ的確に把握できる体制を確立し、京都府茶業における宇治茶取引の安定につとめ、安心・安全な宇治茶の安定供給に寄与する。

(2) 宇治茶振興事業

全農京都府本部並びに、京都府茶協同組合における茶取引の円滑化を図るとともに、優良茶産地との取引の進展に努めるほか、引続き府内教育機関への宇治茶資料冊子の無料配布や、宇治茶振興関連イベントへの助成、各産地で行われる茶香服大会などの茶振興事業に対し助成や協力を行い、宇治茶振興に寄与する。

正味財産増減予算書（案）

（令和4年3月1日から令和5年2月28日まで）

（単位：円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
①基本財産運用益				
基本財産受取利息	15,000	20,000	△ 5,000	
②受取入会金				
受取入会金		0	0	
③受取会費				
受取会費	1,000,000	1,010,000	△ 10,000	
④受取負担金				
受取第1基金負担金	7,000,000	7,600,000	△ 600,000	
受取第2基金負担金	400,000	400,000	0	
⑤雑収益				
受取利息	10,000	20,000	△ 10,000	
雑収益	0	0	0	
経常収益計	8,425,000	9,050,000	△ 625,000	
(2) 経常費用				
①事業費				
給料手当	3,360,000	3,360,000	0	
福利厚生費	160,000	160,000	0	
旅費交通費	110,000	110,000	0	
支払手数料	50,000	50,000	0	
支払助成金	200,000	200,000	0	
印刷製本費	1,500,000	1,500,000	0	
通信費	250,000	250,000	0	
減価償却費	14,344	14,344	0	
消耗品費	30,000	30,000	0	
賃借料	270,000	450,000	△ 180,000	
雑費	10,000	10,000	0	
事業費小計	5,954,344	6,134,344	△ 180,000	
②管理費				
給料手当	840,000	840,000	0	
福利厚生費	40,000	40,000	0	
会議費	400,000	400,000	0	
旅費交通費	4,000	4,000	0	
通信費	25,000	25,000	0	
減価償却費	3,586	3,586	0	
消耗品費	7,000	7,000	0	
賃借料	30,000	50,000	△ 20,000	
租税公課	25,000	25,000	0	
交際費	200,000	200,000	0	
支払報酬	528,000	528,000	0	
雑費	70,000	70,000	0	
管理費小計	2,172,586	2,192,586	△ 20,000	
経常費用計	8,126,930	8,326,930	△ 200,000	
当期経常増減額	298,070	723,070	△ 425,000	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	298,070	723,070	△ 425,000	
一般正味財産期首残高	118,597,148	117,874,078	723,070	
一般正味財産期末残高	118,895,218	118,597,148	298,070	
II 指定正味財産増減の部				
①受取拠出金				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	108,026,005	108,026,005	0	
指定正味財産期末残高	108,026,005	108,026,005	0	
III 正味財産期末残高	226,921,223	226,623,153	298,070	

令和4年度収支予算書（案）

（令和4年3月1日から令和5年2月28日まで）

（単位：円）

科 目	4年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①基本財産運用収入	15,000	20,000	△ 5,000	
基本財産運用収入	15,000	20,000	△ 5,000	
②入会金収入	0	0	0	
入会金収入	0	0	0	
③会費収入	1,000,000	1,010,000	△ 10,000	
会費収入	1,000,000	1,010,000	△ 10,000	
④負担金収入	7,400,000	8,000,000	△ 600,000	
第1基金負担金収入	7,000,000	7,600,000	△ 600,000	
第2基金負担金収入	400,000	400,000	0	
⑤雑収入	10,000	20,000	△ 10,000	
受取利息	10,000	20,000	△ 10,000	
雑収入	0	0	0	
事業活動収入計	8,425,000	9,050,000	△ 625,000	
2. 事業活動支出				
①事業費支出	5,670,000	6,120,000	△ 450,000	
給料手当支出	3,360,000	3,360,000	0	
福利厚生費支出	160,000	160,000	0	
旅費交通費支出	90,000	110,000	△ 20,000	
支払手数料支出	50,000	50,000	0	
支払助成金支出	200,000	200,000	0	
印刷製本費支出	1,300,000	1,500,000	△ 200,000	
通信費支出	200,000	250,000	△ 50,000	
消耗品費支出	30,000	30,000	0	
賃借料支出	270,000	450,000	△ 180,000	
雑支出	10,000	10,000	0	
②管理費支出	1,987,000	2,189,000	△ 202,000	
給料手当支出	840,000	840,000	0	
福利厚生費支出	40,000	40,000	0	
会議費支出	250,000	400,000	△ 150,000	
旅費交通費支出	4,000	4,000	0	
通信費支出	20,000	25,000	△ 5,000	
消耗品費支出	5,000	7,000	△ 2,000	

科 目	4 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	増 減	備 考
賃借料支出	30,000	50,000	△ 20,000	
租税公課支出	20,000	25,000	△ 5,000	
交際費支出	200,000	200,000	0	
支払報酬支出	528,000	528,000	0	
雑支出	50,000	70,000	△ 20,000	
事業活動支出計	7,657,000	8,309,000	△ 652,000	
事業活動収支差額	768,000	741,000	27,000	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
①積立預金支出	800,000	800,000	0	
茶業振興積立預金支出	200,000	200,000	0	
基本財産繰入金支出	600,000	600,000	0	
投資活動支出計	800,000	800,000	0	
投資活動収支差額	△ 800,000	△ 800,000	0	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	△ 32,000	△ 59,000	27,000	
前期繰越収支差額	33,895	92,895	△ 59,000	
次期繰越収支差額	1,895	33,895	△ 32,000	

3. 令和4年度会費徴収方法（案）

1. 金 額 …………… 1 会員につき10,000円

2. 徴 収 方 法 …………… (1) 年1回に全額を徴収する。

(2) 銀行自動振替制度による。

3. 徴 収 時 期 …………… 令和4年6月末日まで

以 上

第3号議案 入会金の額決定の件
一金 15万円

第4号議案 取引負担金承認の件
保証限度取引額の0.5%

第5号議案 協会借入金の最高限度額決定の件
一金 3億円也